



報道関係者各位
プレスリリース

2012年8月29日
リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社

日経BP社の不動産情報サイト「日経不動産マーケット情報」(ケンプラッツ)に
2012年第2四半期 賃貸住宅市況データを提供

リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社(以下 LMC、本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：阿久津 裕)は、株式会社日経BP(以下 日経BP社)が運営する不動産情報サイト「日経不動産マーケット情報」(ケンプラッツ)に提供・公開している東京・大阪・名古屋エリアの賃貸住宅市況データに関しまして、本日2012年第2四半期(4月～6月)のデータを更新致しました。



□繁忙期も終わり、募集坪単価は低下傾向に

2012年第2四半期の東京都心部賃貸マンション(SC・SRC造)の平均募集坪単価は、繁忙期の影響も薄れ、シングルタイプ、ファミリータイプを合わせた平均募集坪単価では2012年第1四半期を下回ったエリアが増えています。そうしたなか、渋谷区・新宿区ではファミリータイプを中心とした募集坪単価の上昇が続いており、両エリアともにファミリーの坪単価は過去最高値を更新しました。

(詳細は「日経不動産マーケット情報」webサイト <http://nfm.nikkeibp.co.jp/> をご覧ください)



公開中の賃貸住宅市況データは、都心9区(千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区、品川区、文京区、目黒区、世田谷区)に、大阪、名古屋の2都市を加えた計11エリアが対象です。

LMCでは、上記エリア内に所在する築10年以内のRC造・SRC造マンションを、コンパクト(C)タイプとラージ(L)タイプに分類し、それぞれの「募集賃料」(管理費を含む1坪あたりの募集金額)、「募集面積」、「募集戸数」の推移を調査致しました。

調査結果は「日経不動産マーケット情報」webサイト (<http://nfm.nikkeibp.co.jp/>) にて、各エリアの四半期ごとのデータとして公開されています。

LMCでは引き続き、賃貸住宅市況の最新動向について調査・分析を進めるとともに、その結果を「日経不動産マーケット情報」のwebサイト上で四半期ごとに公表してまいります。

【LMC事業概要】

LMCでは、賃貸マンションに特化したマーケティングサポート業務のご提供を行っております。ダイレクトマーケティングの手法を取り入れ、テレマーケティングによるレスポンスデータ(反響、内見、申込等)の取得・蓄積・集計・分析を行い、その結果を通じて、物件の稼働率向上のサポートを行っております。一方で、賃貸マンションの入居者に対する、顧客維持活動(CRM)にも力を入れており、物件の稼働率維持を目標に、様々なソリューション提供を行っております。

【会社概要】

会社名 : リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社
所在地 : 〒105-0014 東京都港区芝 3-6-9 芝公園プラザビル
代表者 : 代表取締役社長 CEO 阿久津 裕
資本金 : 200,000 千円
従業員数 : 55 名
URL : <http://www.lmc-c.co.jp>

—本件に関するお問い合わせ—

リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社
担当 : 経営企画部 神藤 (カントウ)
TEL : 03-5419-1900
FAX : 03-5419-1923
E-mail : info@lmc-c.co.jp